

全面下地調整の省力化

ニューピンデックス

適応下地：石膏ボード、モルタルコテ仕上面、スレート板、木部ベニア板等



こんな箇所におすすめ

ポイント
1

全面しごきの必要な箇所!

ポイント
2

パテ処理跡・吸い込みムラが
気になる箇所!

特徴

- 上塗しても吸い込みがない。
- カブリがさらに向上し、気になる吸い込みムラをおさえる。
- 適度の山立ちにより、パテ処理跡を隠べいします。
- 厚付塗膜の効果により、ボード面の毛羽立ちを完全に被覆します。

用途

- 施工面積：12L 缶で90~120㎡ (1回塗り)
- 仕上げが2分艶、3分艶の時は、上塗りが2回必要な場合があります。
- 壁面は 12L に対して約2ℓ、天井面は3ℓの水希釈がおすすめです。

ニューピンデックス

淡彩色のみ当社にて調色可能。

標準塗布量 (kg/㎡) 0.15~0.2

容量・荷姿 12L (石油缶)

(社)日本塗料工業会登録 MO4003 F☆☆☆☆

標準施工要領

工程	製品名	塗り回数	塗布量(kg/㎡)	希釈(ℓ)	塗装方法
下地調整	あらかじめ通常の目地処理、段差の修整をし、ホコリ、チリ等の付着物は完全に除去して下さい。				
1.下中塗り	ニューピンデックス	1回	0.15~0.2	水:2~3	ウールローラー
2.上塗り	各種EP等	1~2回	—	—	—



メーコー株式会社

下中塗り兼用下地調整塗材 (ワンコートシリーズ)

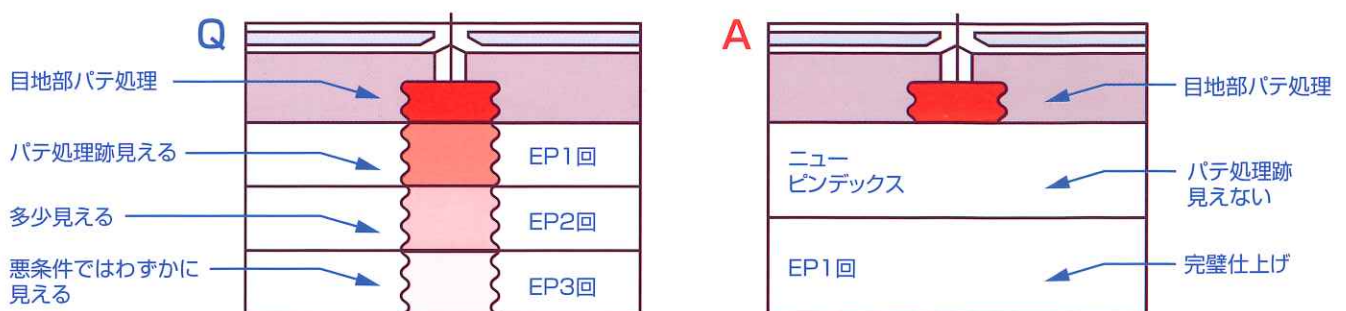
ニューピンデックス

ニューピンデックス施工のためのQ&A

Q1

パテ処理跡がすけて見える。斜光等の悪条件ではEP(上塗り塗料)の3回塗りでも消えないことがある。解決法は？

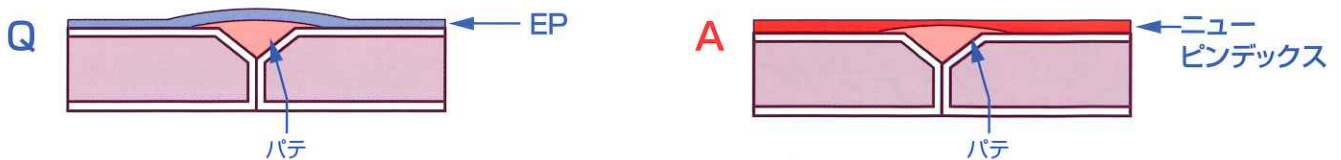
A. ニューピンデックス1回、EP1回で完璧です。



Q2

パテ処理ぎわの充てん性は？

A. パテぎわの充てん性はEPでは期待できません。ニューピンデックスは充てん効果抜群です。



Q3

EP塗布後、ボードの毛羽(ケバ)立ちが気になる。処理法は？

A. 毛羽立ちを抑えるにはEP塗布の場合2~3回の塗り重ねが必要ですが、ニューピンデックスは1回で完全に止めることができます。



Q1~Q3の現象はそれぞれ密接な関連々係があります。Q1が解決すればQ2、Q3も自然に解決する問題です。ニューピンデックス性能をご体験ください。工程の省略化、スピードアップをお約束します。(なお有光沢塗料塗布の場合はご相談ください。)

メーコー株式会社

<http://www.meikoh.com>

営業本部 〒202-0022 東京都西東京市柳沢2-19-15 TEL (042) 468-5111 FAX (042) 468-5110
大阪営業所 〒661-0976 兵庫県尼崎市潮江3-7-18-103 TEL (06) 6423-9516 FAX (06) 6423-9517
本社 〒189-0003 東京都東村山市久米川町5-33-11 TEL (042) 393-2345 FAX (042) 395-3253

